



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年1月31日

上場会社名 株式会社モリタホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6455 URL <https://www.morita19.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 金岡 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 村井 信也 (TEL) 06-6208-1910
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	43,804	△7.8	934	△64.3	1,265	△58.0	627	△67.1
2022年3月期第3四半期	47,510	△6.0	2,618	△32.9	3,016	△29.7	1,903	△30.3

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 361百万円(△88.0%) 2022年3月期第3四半期 3,012百万円(△38.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	14.26	—
2022年3月期第3四半期	41.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	126,102	80,088	62.7
2022年3月期	125,167	81,906	64.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 79,127百万円 2022年3月期 80,947百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	19.00	—	21.00	40.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	△11.5	3,700	△54.4	4,200	△52.1	2,700	△49.5	61.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 9 ページ「四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期3Q	46,918,542株	2022年3月期	46,918,542株
2023年3月期3Q	3,111,505株	2022年3月期	2,817,506株
2023年3月期3Q	43,969,194株	2022年3月期3Q	45,518,238株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替相場の大幅な変動や材料価格の高騰、半導体の供給不足など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境に加え、当社グループにおきましては、消防車輛事業及び環境車輛事業においてシャシ（車台）の供給時期が不安定な中、生産の効率化に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は68,878百万円（前年同四半期比6,694百万円増、10.8%増）、売上高は43,804百万円（前年同四半期比3,705百万円減、7.8%減）となりました。損益につきましては、営業利益は934百万円（前年同四半期比1,683百万円減、64.3%減）、経常利益は1,265百万円（前年同四半期比1,750百万円減、58.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は627百万円（前年同四半期比1,276百万円減、67.1%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①消防車輛

消防車輛事業は、国内外とも受注は堅調であるものの、シャシ（車台）の供給遅延により主に国内の生産台数が低調に推移し、売上高は20,384百万円（前年同四半期比18.3%減）となりました。

②防災

防災事業は、主に消火器の売上が堅調に推移し、売上高は12,859百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。

③産業機械

産業機械事業は、製品の売上が堅調に推移し、売上高は4,037百万円（前年同四半期比20.5%増）となりました。

④環境車輛

環境車輛事業は、シャシ（車台）の供給遅延により生産台数が低調に推移し、売上高は6,522百万円（前年同四半期比5.7%減）となりました。

当社グループの売上高及び利益は、消防車輛事業の官公庁向け売上高の占める割合が高いこと等から、第4四半期に集中する傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

（財政状態の分析）

当第3四半期連結会計期間の総資産は126,102百万円（前連結会計年度末比935百万円の増加）となりました。

流動資産は、72,842百万円となり1,212百万円増加しました。これは主に、棚卸資産が15,026百万円増加した一方で、現金及び預金が6,155百万円、受取手形及び売掛金が10,043百万円減少したことによるものです。

固定資産は、53,260百万円となり277百万円減少しました。うち有形固定資産は、33,469百万円となり1,290百万円増加し、投資その他の資産は、17,192百万円となり1,494百万円減少しました。

流動負債は、36,444百万円となり3,326百万円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2,142百万円、電子記録債務が1,797百万円増加したことによるものです。

固定負債は、9,569百万円となり573百万円減少しました。

純資産は、80,088百万円となり1,817百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が1,175百万円、その他有価証券評価差額金が1,235百万円減少した一方で、為替換算調整勘定が1,188百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の64.7%から62.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6,251百万円減少の22,881百万円となりました。なお、当四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,177百万円の支出（前年同四半期は2,481百万円の収入）となりました。これは主に、棚卸資産の増加額14,688百万円、法人税等の支払額2,893百万円で資金が減少した一方で、税金等調整前四半期純利益1,449百万円の計上、売上債権の減少額11,851百万円、仕入債務の増加額3,674百万円で資金が増加したことによるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,111百万円の支出（前年同四半期は375百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,021百万円によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,055百万円の支出（前年同四半期は1,461百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出408百万円、自己株式の取得による支出575百万円、配当金の支払額1,793百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年12月16日に公表いたしました予想から現時点では変更しておりません。なお、業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,276	23,121
受取手形及び売掛金	22,406	12,363
電子記録債権	1,812	2,188
商品及び製品	3,512	6,383
仕掛品	7,770	17,733
原材料及び貯蔵品	5,608	7,801
その他	1,457	3,315
貸倒引当金	△216	△64
流動資産合計	71,629	72,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,137	9,804
機械装置及び運搬具（純額）	2,406	2,200
土地	18,468	18,753
建設仮勘定	254	1,850
その他（純額）	912	860
有形固定資産合計	32,179	33,469
無形固定資産		
のれん	1,820	1,616
その他	852	982
無形固定資産合計	2,672	2,598
投資その他の資産		
投資有価証券	12,879	10,848
退職給付に係る資産	1,517	1,495
その他	4,906	4,855
貸倒引当金	△616	△8
投資その他の資産合計	18,686	17,192
固定資産合計	53,538	53,260
資産合計	125,167	126,102

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,601	10,744
電子記録債務	7,827	9,624
短期借入金	954	904
1年内返済予定の長期借入金	5,316	4,907
未払法人税等	2,005	237
賞与引当金	1,161	508
役員賞与引当金	119	60
製品保証引当金	491	436
リコール関連引当金	179	140
その他	6,460	8,879
流動負債合計	33,118	36,444
固定負債		
長期借入金	54	59
退職給付に係る負債	4,075	4,258
役員退職慰労引当金	11	12
その他	6,002	5,239
固定負債合計	10,143	9,569
負債合計	43,261	46,014
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,746	4,746
資本剰余金	5,048	5,080
利益剰余金	71,099	69,924
自己株式	△3,042	△3,450
株主資本合計	77,851	76,300
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,319	4,084
繰延ヘッジ損益	11	△9
土地再評価差額金	△2,600	△2,600
為替換算調整勘定	321	1,509
退職給付に係る調整累計額	44	△156
その他の包括利益累計額合計	3,095	2,826
非支配株主持分	959	961
純資産合計	81,906	80,088
負債純資産合計	125,167	126,102

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	47,510	43,804
売上原価	34,646	32,499
売上総利益	12,863	11,305
販売費及び一般管理費	10,245	10,371
営業利益	2,618	934
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	154	178
受取賃貸料	62	69
為替差益	-	10
その他	362	219
営業外収益合計	583	480
営業外費用		
支払利息	45	47
賃貸費用	7	7
為替差損	50	-
持分法による投資損失	47	47
その他	33	46
営業外費用合計	184	148
経常利益	3,016	1,265
特別利益		
固定資産売却益	0	4
投資有価証券売却益	1	39
会員権売却益	0	-
退職給付制度改定益	-	145
特別利益合計	2	189
特別損失		
固定資産除売却損	1	1
関係会社株式評価損	-	4
特別損失合計	1	6
税金等調整前四半期純利益	3,017	1,449
法人税等	1,075	815
四半期純利益	1,942	633
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,903	627

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	1,942	633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	593	△1,238
繰延ヘッジ損益	△4	△20
為替換算調整勘定	316	929
退職給付に係る調整額	13	△201
持分法適用会社に対する持分相当額	150	258
その他の包括利益合計	1,070	△272
四半期包括利益	3,012	361
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,972	357
非支配株主に係る四半期包括利益	40	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,017	1,449
減価償却費	1,399	1,414
のれん償却額	340	356
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	89	△22
リコール関連引当金の増減額 (△は減少)	-	△39
受取利息及び受取配当金	△158	△181
支払利息	45	47
持分法による投資損益 (△は益)	47	47
有形固定資産除売却損益 (△は益)	1	△2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1	△39
売上債権の増減額 (△は増加)	11,368	11,851
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△11,030	△14,688
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,968	3,674
その他	△1,972	△2,294
小計	5,115	1,571
利息及び配当金の受取額	159	185
利息の支払額	△38	△40
法人税等の支払額	△2,754	△2,893
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,481	△1,177
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△459	△2,021
有形固定資産の売却による収入	93	16
有形固定資産の除却による支出	△0	△0
無形固定資産の取得による支出	△160	△264
投資有価証券の売却による収入	2	188
貸付けによる支出	△281	△22
貸付金の回収による収入	1	89
その他	428	△96
投資活動によるキャッシュ・フロー	△375	△2,111
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	805	△131
長期借入金の返済による支出	△408	△408
自己株式の取得による支出	-	△575
配当金の支払額	△1,719	△1,793
非支配株主への配当金の支払額	△3	△2
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9	-
その他	△126	△143
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,461	△3,055
現金及び現金同等物に係る換算差額	29	92
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	673	△6,251
現金及び現金同等物の期首残高	22,839	29,132
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,513	22,881

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	24,936	12,303	3,350	6,898	47,489
その他の収益	—	—	—	21	21
外部顧客への売上高	24,936	12,303	3,350	6,920	47,510
セグメント間の内部売上高又は振替高	122	161	6	154	445
計	25,058	12,465	3,356	7,074	47,955
セグメント利益	1,414	316	402	489	2,622

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,622
セグメント間取引消去	3
棚卸資産の調整額	△8
四半期連結損益計算書の営業利益	2,618

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	消防車両	防災	産業機械	環境車両	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	20,384	12,859	4,037	6,519	43,801
その他の収益	—	—	—	3	3
外部顧客への売上高	20,384	12,859	4,037	6,522	43,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	138	186	7	156	489
計	20,523	13,046	4,044	6,679	44,293
セグメント利益又は損失(△)	△588	804	467	256	940

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	940
セグメント間取引消去	1
棚卸資産の調整額	△7
四半期連結損益計算書の営業利益	934

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	30,971	△8.5
防災	12,782	+13.6
産業機械	4,459	+11.7
環境車輛	6,923	△7.6
合計	55,137	△2.6

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	47,932	+13.2	43,047	+36.0
防災	7,682	+19.9	7,965	+32.4
産業機械	4,648	△6.8	5,159	+17.0
環境車輛	8,615	+1.8	8,131	+36.9
合計	68,878	+10.8	64,303	+33.9

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 金額は、販売価格で表示しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 4 防災事業の防災機器部門は見込生産を行っているため、上記の実績には含まれておりません。

3 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
消防車輛	20,384	△18.3
防災	12,859	+4.5
産業機械	4,037	+20.5
環境車輛	6,522	△5.7
合計	43,804	△7.8

- (注) 1 セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。